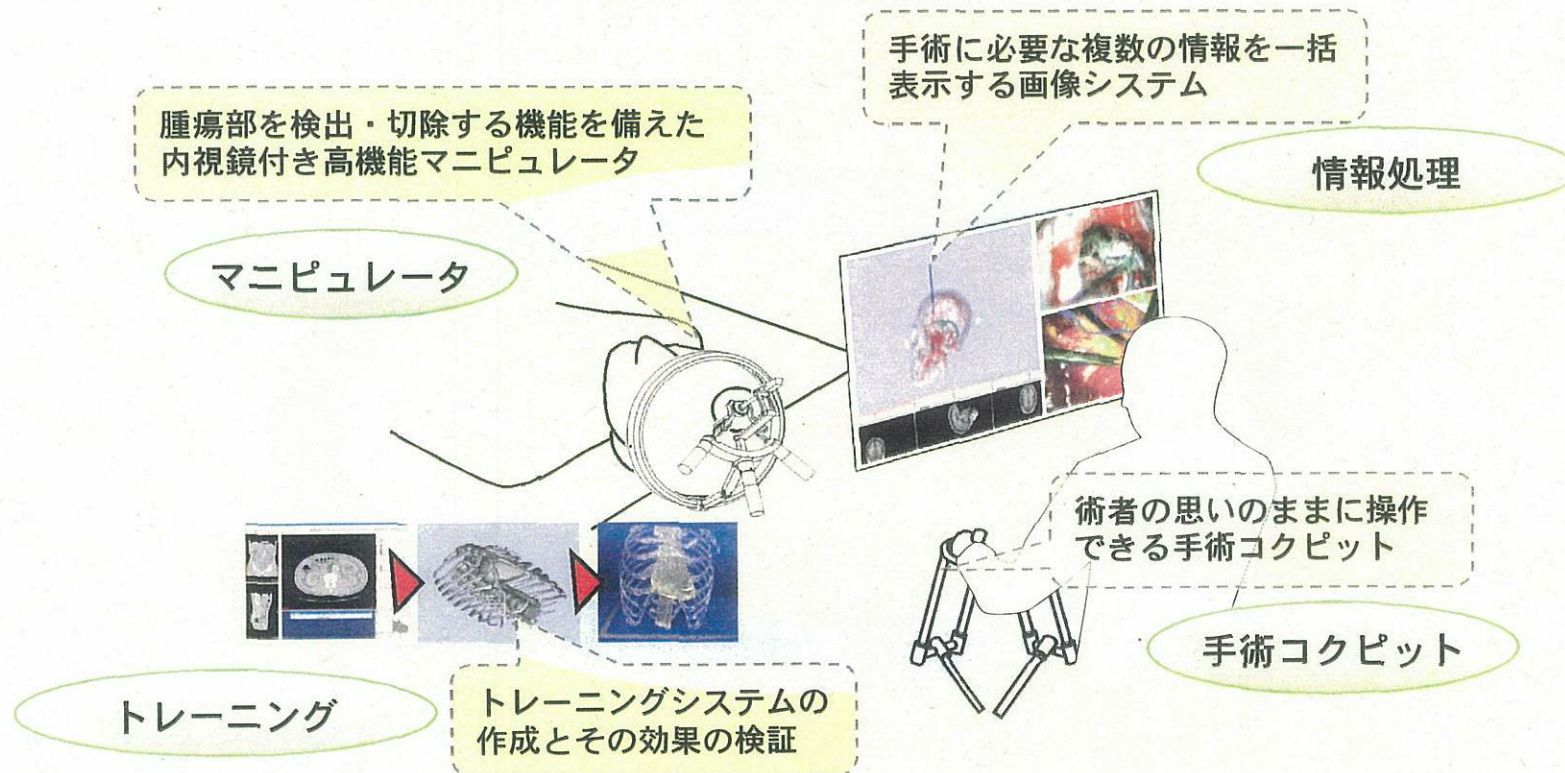


先進的医療機器の研究開発例 ～微細操作マニピュレータを用いた手術支援機器～

○高度な力触覚センサー技術や、三次元画像処理技術等を利用し、手術中にがん細胞等の病巣部の位置を正確に把握しながら、最小限の切除で確実な治療を実現する診断・治療一体型の内視鏡付き微細操作マニピュレータを用いた手術支援機器を開発する。

研究開発プロジェクト概要

【脳神経外科領域を対象とした手術支援機器】



○研究開発体制

企業: オリンパス、テルモ、HOYA等

大学等: 名古屋工業大学、名古屋大学、東京大学、九州大学、産業技術総合研究所等